



<COPY>

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 260

Governor's Monthly Letter

GOVERNOR SABURO TANABE

OFFICE : INA SEITO CO.,LTD

3-6 KOIE-HONMACHI TOKONAME, AICHI

JAPAN 479

TEL<05693>4-5892

国際ロータリー第260地区

ガバナー 田 辺 三 郎

〒479 愛知県常滑市

鯉江本町3丁目6番地

伊奈製陶株式会社内

T E L<05693>4-5892

No. 9 February 15, 1979 ガバナー月信 第9信 昭和54年2月15日

REACH OUT... 手をさし伸べよう...

会長、幹事殿

公式訪問終る

すべて予定通りに

My official visits just finished as originally scheduled.



今、改めて昨年の今頃を思い出しています。
260地区全クラブの例会の曜日を並べ、長野
県の国民体育大会の開催を考え、さらに、盆
休み、年末年始、年次大会を考えました。あ
れこれ5回は計画を立て直しました。

7月10日尾西クラブから始め本年2月9日
の常滑クラブまで全く予定通りの日時に地区
78クラブ訪問を終えることができました。勿
論、最初に各クラブの都合を聞いたこともあ
りますが、ガバナー、クラブ共日程を守るべ

く努力した結果で感謝のほかありません。

公式訪問はガバナーの任務の第一のものであり、年度の成るべく早い時期に各クラブを訪問し(a)会長幹事会(b)例会(c)クラブ協議会を行って、クラブ強化の相談に乗ることが定められております。これについては昨年4月の会長幹事会において説明し、この順序も長野、愛知では変えることとお話し、かつ期日も分区代理各位の事前訪問でこれを補うことをご理解いただきました。

行く先々で拍手とリーチ・アウトの歌で迎

えて頂き、そして、すべてが談笑のうちに相手を痛めることもなく、難しい手続要覧を引き出し出すこともなく、なごやかにすみました。これはひとえに地区内のロータリアン・分区代理の暖い友情の賜と感謝しております。また、信濃、尾張、三河と約2万キロにのぼる旅路を安全に走破したわが社の京才勝義運転手、まだあります、いたるところで私を楽しませてくれた峠道のススキ、農家の軒先のコスモスに有難うを云いたいと思います。

I.G.F.の季節

The SEASON for I.G.F.
is coming up.

今年もいよいよI.G.F.の季節になりました。他の地区ではすでに昨年からはじめていますが、当地区では公式訪問の終わった頃から日曜、祭日(外国では平日)に行われます。

I.G.F.の正式呼称は Intercity General Forumで略してI.G.F.といいます。手続要覧には Intercity and Club Forums とあります。当地区では数年前からI.G.F.と統一しています。今ではこの方が正しいといわれています。

I.G.F.(都市討論会)はロータリーの情報及び教育のための手段で、クラブ集団の中心地を集って、ロータリーの一般性格や計画等について研究、討議するものです。この意味から私は遠く離れたクラブの集りが望ましいと思っていますが実現しません。今年も分区単位で開催されますから、したがってそれ程目新しい意見の取りかわしが無いことを心配しています。

公式訪問の感触では、一宮、名古屋、岡崎、豊橋、飯田、松本、上田などにそれぞれ伝統のかたまりがあることが判りました。I.G.F.は互に良い面を出し合って語り合うべき機会

であります。勿論このような会合は地区大会、地区協議会にもありますが人数が多すぎます。是非今年のI.G.F.が良い結果をあげられるよう希望いたします。

第7回 ロータリー研究会開かる

7th Rotary Institute

ロータリー研究会とは、国際ロータリーの承認を経てR.I.理事が招集する会合で、当該地域におけるロータリーの方針、プログラムに関する非公式討論と検討、R.I.理事会よりの提案事項の検討、R.I.の綱領並びに原理適用の研究、ロータリーの拡大の可能性研究、のためR.I.の現在、元及び次期役員を集めて開くものである。15人の理事がそれぞれの15の研究会を開く。

日時:1979.1.27(土)28日(日)

場所:福岡市、ホテルニューオータニ博多

招集者:向笠広次(中津)R.I.理事

今回のロータリー研究会は特に理事会からロータリーの将来にとって重要な7つの問題について7人のリーダーが解説と司会をつとめる。そして理事は2月19~23日の理事会に報告する。

議題1)規定審議会の構成

規定審議会(Council on Legislation)は3年毎に開催される。構成議員は現在約400名である。余りに大きすぎて能率的に審議し難い。サイズ縮少を考えるべきである。150~200名

位が効果的ではないか。（大多数は 150名に賛成した）

議題 2）地区及びクラブが行うべき 3 H プログラムは。

Health. 免疫はクラブでは無理、ポリオは金がかかる。

インドネシア、フィリピンで「はしか」の予防はどうか。

Humanity. 抽象的、イデオロギー的、世界社会奉仕のスケールを大きくする。第 1 号は少年に関するものを、

議題 3）ロータリークラブの会員の種類及び職業分類に関する規定は改正すべきか。

大部分は強化につながる。一向に利用されない規則を改定すべきである。正と名誉だけに。入会者が減るのではないか。

女性会員について米国では傾向強い、ライオンズ、J C は認めている。次の規定審に出



るであろう。（可・不可の意見続出）

議題 4）3 H プログラム展開のための 75 周年記念基金

既に 7 月 11 日 Number R.C から第 1 回、258 地区サイパン、東京三鷹 R.C から 30 \$、日本から 45 R.C、世界から 961 R.C が出した。

議題 5）a）ロータリー財団のプログラムは時代の要請に適しているか？

奨学金補助、G S E、特別補助、個人対象世界緊急のとき援助する。G S E に女性を入れてもよい。語学の期間を長くする。先進国の希望を後進国へ。

b）寄付を増加させる手段

昨年 1000 万 \$ のうち日本 333 万 \$、5000 R.C は全然ない。身障者教育の大学にも手を伸ばす、ネパールに食糧増産の技術、さく泉。

議題 6）ロータリー 75 周年の祝い方

地区内クラブの 75 年委設置促進、来年度地区大会で 75 年のプログラムを入れること。スピーチ、劇、展示会など、国際大会のロータリーファミリー、家族の相互訪問、youth の強化、歴史編さん、特別プログラムを作る、植樹、広告。

議題 7）組合せ地区及びクラブ計画と世界社会奉仕、プロジェクト 60 万 \$ 中、日本 30 万 \$。意志の疎通が大切、そのクラブを訪れること。ライブラリーに対する報告が不完全である。組合せ地区変った。260 地区は韓国と組合せ。

又、別に、アジア地域大会について

韓国から R.I. 前理事金永韶他 2 氏来日、アジアにおける初めての地域大会、日本ロータリーを韓国に見せて欲しい、日韓国交はロータリーを通じて、映画及びポスターの展示・提供。

◆ガバナー連絡会議

1979. 1. 27. 10:00

福岡ロータリー研究会に先立つ 2 時間。

1. 地区ガバナー提出議題

1) ガバナー連絡会議規程第 6 条(日程の件)

福島 262 地区

2) ガバナー連絡会議規程第 10 条(会計監査の件) 福島 262 地区

3) ベトナム難民の救済について、楠美 254 地区

4) ロータリー広報センターの設置、田辺 260 地区

2. 連絡委員会提出議題

1) ガバナー連絡会議規程、細則一部改正、(会議旅費)

2) 1979—80 年度連絡会議及びロータリー文庫運営協力金据置

3) 東京大会の剰余金処分について(議長付

託) 4,100万円

- 4) 1979～80年度第10回ガバナー連絡会議
(ローマ第3日閉会式后)
- 5) ベトナムの国際ロータリー脱退に関連する、米山奨学生問題
3. 連絡事項
 - 1) 昭和54年7月1・2日は東京プリンスホテルにて開催
7月1日連絡会議 2日友の会
 - 2) インターアクト・ローターアクト地区
委員長会議
会合開催決定となった。

◆R.I.理事ノミニーの

指名委員会手続について

理事の指名 (R.I.細則第10条第3節)

- 1) 当該ゾーンのクラブの選挙人による国際大会における投票によるか
 - 2) 郵便投票によるか
 - 3) もしくは指名委員会手続によるか
- いづれによるかは、当該ゾーンの決定するところに従う、このように決定された手続の変更はそのゾーンの3分の1訴願がある場合にできる。この場合クラブの選挙人は、理事会の準備する郵便投票(先日各クラブ会長の手許に届けられた)によって、再び3つの方法のどれを望むか投票しなければならない。

訴願しようとする地区は地区大会(もしくは郵便投票で)地区内クラブの過半数で採択された決議を1月1日までに事務総長のもとに提出する。

以上の複雑な手続で現在の郵便投票による方法から指名委員会方式に変更できるものではありません。この260地区は地区大会にこの決議をしましませんでした、日本の他地区昨年は、すべて決議をしましたので事務総長から投票用紙が会長の手許に到着しました。従って

260地区では可成の混乱を起しましたが、ガバナー事務所からとりあえず指名委員会方式を①、郵便を②、国際大会③とする様に指示いたしました。またR.I.の誤りによって、第1ゾーンの分も併せて送られてきましたので余計に混乱を来たしました。第1ゾーンの分はそのまゝ手許において下さい。(当260地区は第3ゾーン)

★ロータリー広報センター

の設立を提案!!

ガバナー連絡会議 S. 53.11.25
委員長 青山幸高殿 R.I.D. 260
ガバナー 田辺三郎
昭和54年1月27日ガバナー連絡会議
上程希望議題案
ロータリー広報センターの
設立について

去る11月1日発行の電通PRニュースに依れば経団連は積極広報への転換を計ったようである。我が国には企業広報や団体広報はあっても経済界全体の広報は未だまだである。経済界全体を知らせていく社会広報、またそれを海外の国々に知らせていく海外広報が遅れていることを論じている。

わがロータリー界においても、地区、クラブ共に広報にはその困難さに手を焼いている。それほどロータリーの奉仕活動の広報は遅れが目立っている。以前は広報の無用を論じた時代もあったが、現在では積極広報への転換が必要となった。その意味からガバナー連絡会議として、その一機関として“ロータリー広報センター”の設立を望むものである。

そして全国、地区、クラブ全体をカバーする活動を期待する。

事務総長報告

1979.1.5

次の理事会と今月の各種会合

The schedule of the next meeting
of board of directors and various
meetings in the next month.

1980～81年度国際ロータリー会長指名委員会は、その委員数が11名から15名に（1977年のサンフランシスコでの規定審議会の決定により）増加されて以来、最初の指名委員会を、1月15日、エバンストンで開会します……今月のロータリー研究会：オーストラリア・パース（11～14日）、米国・サン・ディエゴ（19～21日）、南ア・ブロンフォントein（25～27日）、日本・福岡（27～28日）。これらは、今年度中に開催される17の研究会の4つで、国際ロータリーの現役員、元役員、次期役員、合わせて約6千名の、3分の1の方々が参加されることが予測され、ロータリーにおける自発的リーダーシップの関心と活気を示すものです……2月（19～22日）には、第3回理事会がエバンストンで行なわれます。

財団教育補助金の額は

1口平均\$8,979

Average Scholarship Award
amounts \$ 8,979 per share

1978～79年度におけるロータリー財団教育補助金は、1口平均、米貨\$ 8,979を要し、研究グループ交換補助金は、1口平均、米貨\$ 9,702を要することが予測されております。教育補助金1口と、1978～79年度財団活動の費用を捻出するために要すロータリアン1人当りの平均寄付額は米貨\$ 10.91となります。



スポットライトをあびたアフリカ

Africa in a high-light

先日の国際ロータリー理事会では、アフリカの諸問題について特別な注意が注がれ、検討されました。地区ガバナーの皆様にとってもご参考になることと思い付記いたしますが、アフリカの1ロータリー地区（第910地区）は、15か国にまたがり、約300万平方マイルの広さを有します。これは、オーストラリア全土と、ほぼ、同じ広さに相当します。この地域のロータリー・クラブへの奉仕を担当している東半球部の部長、ポール・ボンホルツ君の報告によりますと、アフリカ大陸には333のロータリー・クラブがあって、約12,000人のロータリアンがいます。アフリカで、ロータリー・クラブが存在する43か国のうち、15か国には、ロータリー・クラブは、一つしかなく、7か国には2クラブずつしかありません。インターアクトは77クラブ、ローターアクトは60クラブ、結成されています。アフリカ大陸の多くのロータリー・クラブは、保健、飢餓追放、人道的、社会的開発の諸問題に対する戦いの最前線にあり、世界社会奉仕活動を通じて海外のクラブとの提携を切望いたしております。また、幾つかのクラブは全く孤立状態にあり、他クラブとの交友、提携や地区活動への参加も難しい状態にあるのです。しかしながら、アフリカの多くの新独立国にもロータリーは伸展し、それらの国々と共に発展を続けております。

ハーバート・A・ピグマン

意義ある業積賞(社会奉仕)名古屋守山クラブに！

The honorable Significant Achievement Award of Social Service

1978～79年度の意義ある業積賞は去る12月5日の審査委員会（森泰樹委員長）で審議の結果、上記守山クラブに内定、地区ガバナーからR.I.に申請していたが、1月12日に認証状が到着し、橋本義雄会長に授与された。その内容は。

守山区子供会ボランティアサークル活動について

昭和44年5月18日守山区社会福祉事務所、同協議会、名古屋守山ロータリークラブの協力で「守山区子ども会野外レクリエーションのつどい」が緑地公園で開かれ、7月には老人ホーム「尾張荘」裏山にチビッコキャンプ村が開設され、4日間で延べ200人余りの子ども達が1泊2日のキャンプを営み、また老人ホームのおとしより100人を招いて合同のキャンプファイヤーを開き、ゲームや歌で楽しいひとときを過ごした。

区内子ども会を結成、育成していくには、どうしても優秀な指導者をつくる必要に迫られ、福祉事務所と名古屋守山ロータリークラブの応援で「守山区ボランティアサークル」が昭和44年11月に誕生した。

当初区内学生ボランティアの大学生5人に依頼、会員結成とともに、連日研修を重ねる基礎をつくった。毎年名古屋守山ロータリークラブはボランティア会員の親睦と技術向上の目的のため、1泊研修会の費用の補助、県内外及び数々の参加費等負担した。また、ユニホーム、テント、ワイヤレスマイクなどの備品類を寄贈、その内容の充実を計りました。当クラブ関係者（特に歴代会長、幹事、青少年奉仕委員長）は進んで青少年との懇談会に出席、その交流を深めた。

人口急増と守山ボランティアサークルの活

was given to Nagoya Moriyama R.C.....

動とが相まって、昭和46年以降子ども会の数も急増し、現在（昭和53年11月）160の子ども会が結成されている。

老人給食サービス活動について

高齢者社会と共にロータリーも「老人問題」に無関心ではおれない。そうした社会のニーズに応える形で始まったのが、名古屋守山ロータリークラブの「老人給食サービス」である。

昭和51年7月29日、会員の森井敏晴君宅で社会奉仕、青少年奉仕の両委員長が合同し、守山地区の社会福祉関係者（福祉事務所、子供会連合会、ボランティアサークル）と「地域のニーズを聞く会」を開いた時、守山区側から出されたものである。奉仕活動が形式に堕してはいけない、と「ロータリーに地域は何を求めているか」を知ることから始めたものなのである。

この席で、もっとも強く要望されたのが、名古屋市で初めて守山区内に住む独居老人に給食サービスを実施したいから、その給食を配達するライトバン1台と、食器50人分、合計85万円の援助要請だった。

当時の西脇会長、矢野幹事の「英断」によって、この要望に応え老人給食サービス車「めばえ号」を守山区社会福祉協議会に寄贈した。

昭和49年5月、守山区甘軒家学区民生委員協議会から名古屋市民生委員大会へ「独りぐらし老人の食事は、きわめて悪く、ややもすると偏食や欠食になりやすい。この老人に暖かい食事を配食することによって、栄養を補給し、健康を増進させることが大切である。このため老人給食サービスを実施し、友愛訪問を行いたい。」ということを要望した。

まず、民生委員が学区内の老人世帯を訪問

- S. 54.3.22(木) 11時～午後5時迄
場所 名古屋駅前、ホテルニューナゴヤ
- 当地区の選考委員は、安野P Gと相談の結果

佐藤P G (名古屋東)

鮫谷P G (名古屋)

河合 (名古屋北、米山理事)

安野P Gは第5ブロック全体の選考委員長

オブザーバーとして、

小森(豊橋)(地区米山奨学会委員長)

田辺G.

260 地区担当

米山理事

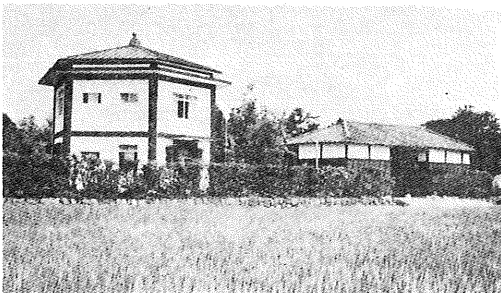
河合利周

(名古屋北R.C)

米山記念館を訪ねよう!!

(新幹線三島駅より北へ車で5分位)

わが国ロータリー史上に不滅の足跡を残された米山梅吉翁が逝て早や30数年、その偉大な功績は年と共に益々輝きを増しつつあります。北に富士、東に箱根連山を望むまことにすばらしい環境に記念館があります。一度訪ねて故人の偉業を偲びませう。



- 所在地 静岡県駿東郡長泉町上土狩東通
TEL 三島 <0559> 86-2946
- 開館時間 4/1～10/末 午前10時～午後5時
11/1～3/末 " ～午後4時
- 休館 月曜日、国民祝日、団体で行かれる場合ご連絡して行って下さい。

例会場と例会時刻について



われわれが楽しいロータリーの例会を持つために

例会場はその地域の中心にあってビジターにもクラブ会員にも便利なところ、地域とのつながりを考えて、会員に相応した広さと小会議室を持っていること、クラブの経済を考えてみることに、ビジターの数も考える、食事の持込のできることに、なるべく数箇所から取れること、駐車場が近くにあること。

例会時刻と例会日はなるべく変更しないこと、やむを得ず変更する場合(例会場の都合、記念例会、夜間例会)も必ず近隣クラブに通知すること、70～80%の会員が出席しない家族会、親睦旅行、地区行事を簡単に例会としないこと。

いずれの場合も昼間定時刻、定例場所にてビジターの受付を行うこと。(メーク・アップの権利)

干上がらせないようにしよう

川でも、流れでも、水源や山に降った雨などの水がきまってやってくるようでない、たいていは干上がってしまうことになる。ロータリー・クラブも、絶えず新会員を迎え入れて、いつもクラブが生き生きとしていて、すばやく遅く動くようにしていかなないと、からからに干上がってしまうことになりかねない。新会員の枯渇ほど早くクラブを衰弱させるものはない。泉を涸らさないようにしよう。すぐにも、りっぱな人を推薦することにしよう。



R. I. の保健、航路追放および人間性尊重のプログラム推進、ロータリー創立75周年記念基金の寄付をしよう。

世界と日本のロータリー現勢比較

	世 界	日 本	比率
ク ラ ブ 数	17,883	1,416	7.9
会 員 数	830,250	77,276	9.3
地 区 数	375	23	6.1
地区平均クラブ数	47.7クラブ	61.6クラブ	
地区平均会員数	2,214人	3,360人	
クラブ平均会員数	46.4人	54.5人	

◆職業分類対訳表改正について

昨年12月、それぞれの職業分類について地区内の職業分類代表と見受けられる方々のご意見を承まわっていましたが、本日までに殆んど手許に頂きました。厚くお礼を申し上げます。これから鋭意検討をいたし、成るべく早く完成したいと存じます。

— 財団奨学生だより —

国際ロータリー第260地区

ガバナー

田辺三郎様 1979年1月16日

ミズーリ州コロンビア 宮坂昌代

昨年6月中旬に渡米して以来、7か月の月日が流れ、1年間の留学期間もう半分以上過ぎました。

まず、渡米した始めの2か月間は、ジョージア州のステイツボロというところにある南ジョージア大学で、英語の勉強をしました。去年は28か国から100数名が集まり、一緒に授業を受け、討論したり、アジア、ヨーロッパ、南アメリカの地区に別れて、それぞれ各国の紹介を兼ねた交歓会を催したりしました。日本からは、38名がこの語学校に割り当てられましたが、単なる語学研修機関と違って、思いがけず、英語以外の様々な勉強をすることができ、この点私は幸運だったと思います。

8月21日から、ミズーリ大学で勉強を始め

ました。計画通り、実験心理学の講座をとったのですが、大学院レベルでは、この大学では臨床心理学の講座に偏っていて、思う講座がなく、これもアメリカの心理学の1つの特徴かと思って、人格理論、異常心理学、カウンセリング法及び統計学と、統計学を除いては全て、応用心理学の講座をとりました。

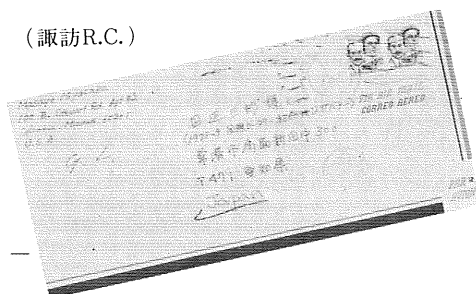
毎日、テストの点に脅かされたような生活をしてきました。また、カウンセリング法では、週3時間の講義に加えて、2時間の演習と、ボランティア活動が課せられ、私の場合は、かなり遠くにある保育園に、毎週1回歩いて通いました。最終的に、大学院生としての要求水準を上回ることができ、今は束の間、ほっとしています。

(中略)

最後に、アメリカの食事について一言、付け加えれば、各国の留学生が口をそろえて言うことですが、とにかく何でも、とてもとても甘いということです。ケーキなど、100%お砂糖からできているのではないかと思うほどです。煮物は、グチャグチャに煮過ぎてあり、どの野菜も同じような味がします、というか、一般に味気ないというか。余程お腹がすいていないと、食べる気がしません。キュウリ、ナス、ピーマンetc、野菜の大きいことといったら、どれも日本サイズの2倍から、ナスなど7倍位あります。

ですから、私の様に、日本女性の身長を平均をやや下回る者は、いつも10代だと思われ、大学院生だと言っても、なかなか信じてもらえないことが、おわかりいただけると思います。それでも何とか、今日まで生き長らえていることを、ここに報告致します。

(諏訪R.C.)



■社会奉仕銅有功章

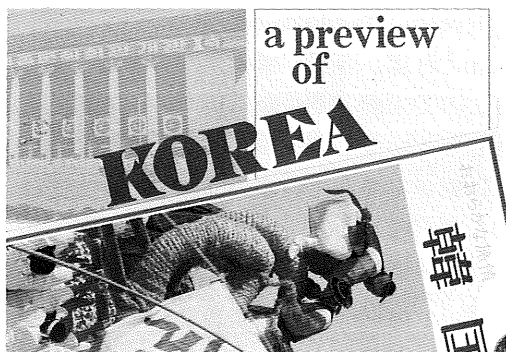
豊橋商業高校インターアクトに!!

豊橋商業高等学校インターアクトクラブ(会長勝育子)は「国際理解と奉仕」を活動目標に会の結成と同時に善意銀行へボランティアとして登録、熱心に年末の街頭募金などに協力活動している。

(広報「とよはし」12月1日号より)

◆岩倉(新)R.C 結成創立総会は来る4月18日(水)に決定しました。又会長予定者には仁木暢君が決まりました。

■アジア地域大会に参加しよう!!



○日 時 9月20日(木)～23日(土)

○場 所 韓国ソウル

○パンフレットは各クラブ宛に地区委員(水野民也君、名古屋東R.C)より近日中に配布予定。

地 区 委 ↔ 交通公社

↑

各クラブ → ガバナー事務所(6月まで)

↓

ノミニー事務所

○当地区委員では約200名程の人員のホテル飛行機便の予約をしてあります。

◆地区インターアクト委員会

S. 54年1月23日 市立名古屋科学館

地区青少年奉仕委員長 佐藤 知雄

副委員長 鈴木 武二

地区インターアクト

委員長 渡辺末次郎

委 員 小平 進一

〃 中尾 智

〃 花岡 和雄

議事1：来年度インターアクトクラブ会員の海外派遣について、アメリカ513地区との交渉状況報告。

2：派遣が確定次第引卒教官を松商学園にお願いすること。

3：派遣人数は各クラブから1名宛推せんしてもらい、なるべく全員を派遣する。

4：費用は地区予算の他、スポンサーR.C.本人負担による。

◆75周年記念事業基金の

送金先について!

ロータリー75周年(1980'2、23)を記念して、R.I.より保健、飢餓追放、人間性尊重プログラム(3H運動)推進のための75周年記念基金への寄付は各クラブは奨励されておりますが、この寄付金の送金先は、

在日財務代行者宛 3H運動分
と明記しておいてお送り下さい。

計 報 Obituaries

謹しんでご冥福をお祈り申し上げます

1月12日 佐々木安郎君(一宮北)

1月23日 佐々部晩穂君(名古屋)

2月4日 三輪亀之進君(名古屋東南)

2月6日 高須省三君(蒲郡)

おめでとう ポール・ハリス・フェロー
New Paul Harris Fellows 1月分

12月11日 河合 巖君 (豊橋北)
" 丸山 茂君 (")
12月28日 伊東基夫君 (半 田)
" 塚田豊明君 (長 野)
" 長江鋭夫君 (瀬戸北)
" 青山鍵夫君 (")
" 加藤昌平君 (")
" 成田鈺一君 (")
" 江場敏雄君 (津 島)
" 杉浦貞男君 (名古屋守山)
" 三好 豪君 (")
" 野沢保光君 (佐 久)
" 田代玄一君 (高 浜)
12月29日 加藤邦太郎君 (長 野)
" 松原利幸君 (岡 崎)
" 河合直二君 (豊橋北)
1月8日 木村鉦一君 (安 城)
1月8日 相原英司君 (飯 田)
" 乃一良吉君 (春日井)
" 丹羽三千夫君 (小 牧)
" 風間慶一君 (白 馬)
" 栗田邦一君 (")
" 北沢 卓君 (")
" 相沢 温君 (")
" 武田 功君 (")
" 松平直哉君 (名古屋空港)
" 加藤 実君 (名古屋名東)
" 鯨井康稔君 (名古屋中)
" 早野 守君 (名古屋中)
" 鈴木儀二君 (岡崎東)
" 小林仁三君 (")
" 大矢栄太郎君 (名古屋港)
" 永井信寿君 (")
" 黒田真一君 (高 浜)
" 神谷恒一君 (")
" 神谷淳広君 (")

" 竹内博毅君 (高 浜)
1月8日 成瀬竜二君 (豊田西)
" 吉井多智雄君 (")
" 河合銀一君 (")
" 丹羽猶次郎君 (")
" 木下秀男君 (佐 久)
" 小林恒一君 (")
" 長沢利之君 (")
" 鈴木 元君 (瀬戸北)
" 加古栄次君 (田 原)
" 古橋一雄君 (")
" 沢田儀平治君 (常 滑)
" 大崎 泰君 (")
1月11日 大畑宏治君 (春日井)
" 早川八郎君 (")
" 前田浜一君 (長 野)
" 山内昌彦君 (田 原)

◎今回53名の多数の方々がフェローになりました。財団関係の委員の方々、各クラブ役員のご努力に心から感謝申し上げます。

米山奨学会特別寄付報告 1月分

Contribution to Yoneyama
Memorial Fund

中井武男君(名古屋東) 100,000円 11日
大村竹治君(岡 崎) 30,000円 5日
天野龍夫君(") 10,000円 17日
杉浦 全君(") 20,000円 23日
中根義郎君(岡崎南) 20,000円 6日
千賀武弥君(") 10,000円 31日
岡崎東R.C. 9,231円 5日
内山 卯君(豊 橋) 20,000円 24日
大島照夫君(") 30,000円 24日
川部庭資君(") 30,000円 27日
高浜R.C. 78,334円 22日
吉江清郎君(辰 野) 80,000円 16日
池上英雄君(") 30,000円 16日

1 月 度 分 区 別 会 員 数 及 び 出 席 率

Attendance Report of January 1979 昭和54年 1 月31日現在

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
尾張第一分区	半田	56	76	98.18	4	70	+ 6
	東知多	61	44	97.15	4	44	0
	名古屋	66	219	96.49	4	220	- 1
	名古屋東	22	88	99.61	3	88	0
	名古屋北	25	99	99.48	4	100	- 1
	名古屋南	41	116	98.83	4	116	0
	名古屋港	18	111	99.77	4	111	0
	名古屋東山	1	38	100.00	4	38	0
	名古屋守山	60	77	97.29	4	77	0
	名古屋中	42	83	98.80	3	84	- 1
	名古屋西	48	142	98.66	4	140	+ 2
	名古屋東南	32	79	99.05	4	80	- 1
	名古屋和合	1	60	100.00	4	58	+ 2
	東海	50	47	98.38	4	45	+ 2
	常滑	1	58	100.0	4	57	+ 1
15 C			1,337	98.78		1,328	+ 9
尾張第二分区	あま	1	73	100.00	3	73	0
	尾西	45	50	98.72	3	50	0
	一一宮	27	88	99.42	4	87	+ 1
	稲宮	20	71	99.65	4	71	0
	犬山	24	51	99.50	4	50	+ 1
	春日井	1	70	100.00	4	70	0
	小牧	28	74	99.34	4	75	- 1
	江南	47	57	98.69	4	56	+ 1
	名古屋空	43	62	98.75	4	62	0
	西春日井	36	62	98.92	3	58	+ 4
	尾張旭	55	70	98.20	4	71	- 1
	瀬戸北	39	45	98.89	4	44	+ 1
	瀬戸北	1	65	100.00	4	65	0
	津島	29	37	99.26	4	29	+ 8
	津島	50	73	98.38	4	73	0
15 C			948	99.18		934	+ 14
三河第一分区	渥美	33	50	99.00	4	50	0
	浦三	30	71	99.25	4	71	0
	奥三	1	50	100.00	4	50	0
	新城	53	44	98.30	4	46	- 2
	豊原	31	59	99.14	4	58	+ 1
	豊橋	49	105	98.58	4	105	0
	豊北	1	94	100.00	4	95	- 1
	豊南	1	62	100.00	3	61	+ 1
	豊川	57	64	97.94	4	65	- 1
9 C			599	99.13		601	- 2
三河第二分区	安城	21	68	99.63	4	68	0
	碧南	37	69	98.91	4	67	+ 2
	一色	64	51	96.60	4	51	0
	刈谷	54	75	98.22	3	74	+ 1
	西尾	67	73	96.39	4	72	+ 1
	岡崎	19	83	99.67	4	82	+ 1
	岡崎	23	55	99.53	4	55	0
	岡崎	35	70	98.93	4	70	0
	高浜	40	45	98.87	4	44	+ 1
	豊田	26	86	99.44	4	86	0
	豊田	69	57	95.30	3	57	0
11 C			732	98.32		726	+ 6

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
東北信分区	軽井沢	71	36	94.44	3	37	- 1
	小諸	65	58	96.55	4	53	+ 5
	丸根	78	35	89.28	4	35	0
	南佐久	58	28	97.78	5	28	0
	長野野	46	79	98.70	5	79	0
	長野東	68	68	95.85	5	67	+ 1
	中野	63	53	96.70	4	53	0
	佐久	75	35	90.70	4	29	+ 6
	戸倉上山田	76	43	90.69	4	40	+ 3
	上田	70	55	95.15	3	55	0
	上田東	1	34	100.00	4	34	0
11 C			524	95.08		510	+ 14
南信第一分区	富士見	77	31	90.32	4	30	+ 1
	白馬	73	31	93.55	4	31	0
	木曾	74	44	92.27	4	45	- 1
	松本	33	76	99.00	4	76	0
	松本南	1	84	100.00	3	83	+ 1
	松本西	38	46	98.90	4	43	+ 3
	岡谷	52	62	98.31	5	60	+ 2
	大町	72	62	93.95	4	63	- 1
	諏訪	62	56	96.92	4	55	+ 1
9 C			492	95.91		486	+ 6
南信第二分区	飯田	1	70	100.00	4	70	0
	飯田南	1	67	100.00	4	67	0
	飯島	1	30	100.00	3	31	- 1
	伊那	59	66	97.69	4	66	0
	駒根	1	60	100.00	4	60	0
	松川	44	41	98.74	4	40	+ 1
	箕輪	1	29	100.00	4	30	- 1
	辰野	1	47	100.00	4	47	0
8 C			410	99.55		411	- 1
総計	78クラブ		5,042	98.06		4,996	+ 46

お/知/ら/せ/ INFORMATION

出席報告について。

毎月出席報告の取りまとめについては、各クラブには夫々の事情もあるかと推察しますが、当事務所もR.I.への報告期日とガバナーズレターの印刷期日に迫られ毎月8日から10日の間に確定整理しておるのが現状であります。従って確定後に訂正などがありますと想像以上に煩雑な事務が生じ、クラブの皆様にご迷惑をおかけすることにもなりますので計算報告は正確に誤りのないようお願いいたします。尚電話連絡済の場合もハガキは必ず送付願います。